





SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉2020年 9月 1日

| 事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿 | | |
|---|---|---|
| 地域連携の中で生徒の「みらい」を見据えた教育を提供し、生徒自らが問題を見つけて行動する力を身に着けることで、持続可能な地域社会に貢献する。 | | |
| 事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動 | | |
| 教育を通じてSDGsへの取り組みを行い、持続可能な社会の発展と、誰一人取り残すことのない世界を作り上げることでできる生徒を社会へ送り出していく。 | | |
| 目標に関連する取組内容 | | |
| ゴール | これまでの取組 | 2020年12月31日までの取組目標 |
|  | 様々な選択授業を通じ、生徒に生きる力を身に着けさせると共に、オンライン上で他国の学生と関わりながら世界の教育の現状を学ばせた。 | ユネスコ主催の世界寺子屋運動へ参加し、書き損じハガキ集め等による実質的な支援を行う。 |
|  | 生徒に対し様々な選択授業の中から職業に直結する知識技術を学ばせ、それぞれの生徒が自分の「なりたい大人」像に向かい進路を決められる仕組みを | 教職員に対しICT等を活用した様々な働き方を提示し、働きがいのある職場作りを目指し、月間残業時間を20時間未満とする。 |
|  | 本校のある屋久島での自然体験学習の中で、世界遺産の保護保全について学び、生徒自らが守るべき自然や街を知り、人と自然の共存と発展について考え | 屋久島で学んだ知識を元に、地元地域での地域連携を強めて地域の世界遺産保護や、地域の抱える課題について学び、解決への動き出しをする。 |
|  | エコバックやマイボトルの携行を推奨し、プラスチックやペットボトルによる海洋汚染への意識を強める。 | 授業や地域連携の中で生徒に現状と問題を再認識させ、解決への行動を始めさせる。 |
| その他 | 生徒主体のSDGs取り組みチームを設立。メンバーが主体的に考え行動する枠組みを作成。 | 授業を通してSDGsの継続的な指導を行う中で、生徒の主体的な行動を促す。 |

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

| | | |
|--------------------|---|--------|
| 事業所・団体等又は関連事業者等の名称 | 学校法人KTC学園 KTCおおぞら高等学院 静岡キャンパス (本社が届け出る場合はその事業所の数) | |
| 業 種 | 1 1. 教育、学習支援業 | |
| 代表者 職・氏名 | 職 名 | キャンパス長 |
| | 氏 名 | 岩田 佳樹 |
| 所 在 地 | 〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町10-5 地建南町ビル5F | |
| U R L | https://www.ktc-school.com/campus/shizuoka/ | |
| 従業員（構成員）数 | 男性 ____ 6 ____ 人 女性 ____ 5 ____ 人 計 ____ 11 ____ 人 | |